

平成28年度モニタリング評価実施による改善のための対応方針

施設名：大阪府立障がい者交流促進センター

評価項目	評価基準	評価委員の指摘・提言等	改善のための対応方針	次年度以降の事業計画等への反映内容
I：提案の履行状況に関する項目 ①施設の設置目的 (身体障害者福祉センターA型の機能)及び管理運営方針	・施設の設置目的に沿った運営がなされているか。	・相談内容を分析し、今後の施設運営の改善につなげること。 ・マルチジョブ化の効果をわかりやすく説明すること。	・相談内容について分析を行い、改善が必要な項目を抽出するよう求める。 ・マルチジョブ化の効果をわかりやすく説明するよう求める。	・相談内容の分析を基にしたPDCAサイクルの実践を求める。マルチジョブ化の効果についてわかりやすく説明するよう求める。
I：提案の履行状況に関する項目 ③利用者の増加を図るための具体的手法・効果	・利用者増加のための工夫	・障がい者と健常者の交流(障がい者理解の促進など)に配慮すること。	・府立施設の果たすべき役割として、障がい者スポーツの裾野拡大並びに障がい者理解の促進を図るため、ファインプラザ大阪で実施するイベント・プログラムはもとより、市町村・支援学校等とアウトリーチで連携強化するため、拠点的功能を強化していく。	・障がい者スポーツの裾野拡大並びに障がい者理解の促進を図るためのイベント・プログラムの実施ならびに市町村・支援学校等とのアウトリーチでの連携強化により、拠点的功能を強化するよう求める。
II：さらなるサービスの向上に関する事項 ⑦利用者満足度調査等	・利用者の満足度調査 ・調査結果のフィードバック	・来年度は施設として利用者の声を把握している方法をより具体的に示すこと。	・利用者からの声を把握している方法の具体的な説明を求める。	・利用者からの声を把握している方法の具体的な説明を求める。